

第7課 SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)〈話してみよう〉

アン：田中さん、再来週の「にほんごお茶会」のことなんですけど、今回は田中さんも準備の係ですよ。

田中：ええ、そうですよ。キムさんとタンさんもメンバーです。今回は皆さんが国の食べ物を持ってきてくれるんですよ。どんな物が出てくるか、わくわくしますね。

アン：ふふ、田中さんは料理のことしか考えていませんね。食べ物のこと以外、まだ何も決まっておらず、ちょっと心配です。帰るときはみんなバタバタして話せないのも、このアプリでやり取りしたいんですけど、入ってます？

田中：え、ああ、入ってますよ。でも、使ったことはないなあ…。何となく、自分の情報が知らない人に伝わるのがいやで…。

アン：それはだいじょうぶです。私たち係の人だけでグループを作りますから。このアプリでやり取りすれば、教室で会わなくても打ち合わせできますよ。

田中：これはメールみたいなものですか。

アン：メールというよりチャットですね。1対1でメッセージの交換もできるし、複数の人と同時にやり取りすることもできるんです。それに、無料で会話やビデオ会議もできます。

田中：ええっ、すごい！ 便利ですね。

アン：サリムさんも国の息子さんとこれで話しています。それに、地震や災害のときも使えるので、いいですよ。おすすめです。

田中：それなら使ってみようかな…。どうすればいいんですか。

アン：ええっと、まず…。

第7課 SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)〈読んでみよう〉

この日本語教室では再来週「にほんごお茶会」を行います。今回はみんなが何か食べ物を持ってくることになっているので、田中さんは楽しみにしています。

お茶会を準備する係はアンさん、タンさん、キムさん、田中さんです。まだ、食べ物以外のことが決まっていないので、アンさんは心配しています。係の人たちと相談したいと思っていますが、教室ではゆっくり話せないのも、アンさんは田中さんにアプリでやり取りすることを提案しました。しかし、田中さんはそのアプリを使ったことがありません。自分の情報が知らない人に伝わるのがいやだからです。それで、アンさんは田中さんに、係の人だけでグループを作るので、問題ないと伝えました。そして、係の人とアプリでやり取りすれば、教室以外の時間でも相談ができると勧めました。さらに、アプリの便利な使い方を説明したので、田中さんも使ってみることにしました。それで、アンさんは田中さんに使い方を教えてあげました。